

関西大学社会安全学部客員教授講演会

阪神・淡路大震災に学ぶ災害からの復興

1995年1月17日5時46分に発生した阪神・淡路大震災は、災害の発生から復興の完成までの全過程が科学的に検討された最初の自然災害となった。この講義では阪神・淡路大震災の発災からの最初の10年間を事例として、災害からの復興過程について説明する。

日時

2021年11月15日（月）
13:00～14:30

場所

関西大学 高槻ミューズキャンパス
西館5階 ミューズホール

申込不要
入場無料



はやし はるお
講師 林 春男 氏

■プロフィール

専門分野

社会心理学、危機管理・災害情報システム

学位

Ph.D (カリフォルニア大学)

(主な受賞歴)

兵庫県防災功労者表彰

防災功労者防災担当大臣表彰

神戸市制120周年記念 市政功労者表彰

ESRI International User Conference: Making a Difference Award

防災功労者内閣総理大臣表彰

消防団120年・自治体消防制度65周年記念総務大臣表彰

※ コロナ感染状況によってはオンライン開催または中止となる可能性ありますのでHPをご確認ください。

■事務局 関西大学社会安全学部 https://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/
〒569-1098 高槻市白梅町7番1号 TEL 072-684-4000

車やバイクでのご来場はご遠慮願います。公共交通機関をご利用ください。キャンパス内は、一部を除き全面禁煙です。ご協力をお願いいたします。